

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
人権・労働	1 【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・採用や育成・昇進・福利厚生等、制度面において差別しない体制が構築されている ・PRIDE指標ゴールドに認定 ・LGBTQ等性的マイノリティへの理解浸透に向けた研修の実施、ALLYグッズの配布 ・人権に関する悩み・相談窓口の設置 ・人権にちなむ標語、ポスターの募集、優秀作品の紹介					○			○		○							○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・各種ハラスメントの理解を深めるための研修、セミナーの実施 ・ハラスメント相談窓口の設置					○			○										○
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・スーパーフレックス勤務の導入、サテライトオフィスの設置、テレワークを推進することで、場所や時間に捕らわれない多様な働き方を許容する体制が整備されている ・36協定等労働基準法の理解促進に向けた勉強会の開催 ・労働生産性向上及び時間外労働適正化に向けたワークライフバランス協議会の開催									○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	人種、国籍にかかわらず多様な人材が活躍できる職場づくりを推進 採用や登用についても、日本人と変わらない条件で実施している				○					○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・社員向けに各種研修を実施（危険予知研修、安全講習 等） ・事故事例や安全施策に関するHP、サイネージでの紹介 ・安全大会の開催（作業・交通事故等の共有、各種安全施策の紹介 等） ・安全管理者、衛生管理者資格の取得推進			○						○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスに対応した休暇、休職制度の充実 ・メンタルヘルス面談の実施（新入社員、人事異動後社員 等） ・メンタルヘルスクア研修の実施（管理者向け、社員向け） ・ストレスチェック（全社員）の実施。実施結果の管理者へのフィードバック、改善に向けた対応			○															
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・くるみに認定 ・えるぼし（最高位）に認定 ・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている ・多様な人材の活躍状況を社内外に積極的に発信している ・仕事と育児・介護の両立に向けた、ハンドブックの配布、各種研修・セミナーの開催 ・育児、介護、パートナーの転勤で退職した社員の再雇用促進					○				○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康経営優良法人「金の認定」取得 ・生活習慣病対策として、ICTを活用した特定保健指導の実施 ・社員自身による変調の把握（セルフケア）および、上長とのコミュニケーション（ラインケア）を促すパルスサーベイを導入する等のメンタルヘルス対策の実施			○						○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・業務分野、職務層毎の研修体系を整備 ・e-ラーニング教材、通信教育講座（1418講座）をラインアップ ・社内資格、社外推奨取得者への奨励金制度				○					○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済										○		○							

